

■給与所得者異動届出書の記入のしかた

市へ提出する年月日を記入してください。

給与所得者の氏名・生年月日を記入してください。婚姻等により氏名の変更があった場合は新姓欄も記入してください。

給与所得者の個人番号を記入してください。

令和6年1月1日現在の住所を記入してください。

令和6年1月2日以後に転居した場合に新しい住所を記入してください。

転勤等により新しい勤務先で特別徴収を希望する場合は、新しい勤務先の名称等を記入してください。

一括徴収について、必ず記入してください。

普通徴収の場合、必ず記入してください。

特別徴収義務者の個人番号又は法人番号を記入してください。

特別徴収税額の決定・変更通知書の「特別徴収税額」の金額を記入してください。

既に徴収した月と税額を記入してください。

特別徴収税額から既に徴収した税額を差し引いた金額を記入してください。

異動のあった年月日を記入してください。

特別徴収税額の決定・変更通知書で市からお知らせした指定番号を記入してください。

税額決定・変更通知書（特別徴収義務者用）

該当する番号を記入してください。

この欄は記入不要です。

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書			整理番号		5年度		6年度	
提出年月日	大阪狭山市町村長		特別徴収指定番号					
給与所得者の氏名	フリガナ	姓	特別徴収税額(年税額)	徴収済税額	未徴収税額(ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
生年月日	1.明治 2.大正 3.昭和 4.平成	年 月 日	例) 11月10日納期前分の場合→10月分	月分まで	月分まで	令和 年 月 日	1.転勤・転籍 2.退職 3.死亡 4.休職 5.異欠 6.支払不定期 その他	番号を記入 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収(本人が納付)
個人番号								
住所	〒 市区町村		特別徴収指定番号		新しい勤務先へは、月割額を 月分(翌月10日納期)から徴収し、納入する。よう連絡済みです。(※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。)		受給者番号 納入書の要否 番号を記入 ① 必要 ② 不要	
新しい勤務先(特別徴収義務者)	〒 市区町村		法人番号		左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納期)で納入します。			
① 特別徴収継続の場合(給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。)								
② 一括徴収の場合(未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。)								
③ 普通徴収の(一括徴収しない)場合(①及び②に当てはまらない場合に記入してください。)								
市町村処理欄	A	B	C	D	E	F	5年度 月分以降の月割額は 月分以降の月割額は 6年度 月分以降の月割額は 月分以降の月割額は	

給与所得者異動届出書の記入例

転勤等、特別徴収義務者が変わる場合

受付印

給与支払報告 に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

整理番号			
大阪狭山 市町村長 令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 提出	〒 <input type="text"/> 589-00×× 大阪狭山市狭山○丁目○番地の○ ○ ○ 株式会社 個人番号又は法人番号 (右詰めでご記入ください)	課係氏 担 当 者 名 電 話 番 号 内 線	総務課 給与係 狭山 花子 072-366-00×× 000
特別徴収指定番号 1234567	年度 宛名番号 892	特別徴収指定番号 1234567	年度 宛名番号 892
フリガナ 氏名 生年月日 元号 個人番号 住居 1月1日現在 異動後	サヤマ タロウ 狭山 太郎 3 - 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 57 年 6 月 20 日 7 7 0 0 8 8 × × 9 9 △ △ 大阪狭山市半田○丁目○番地の×	(ア) 特別徴収税額 (年税額) 70,000円	(イ) 徴収済税額 (ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 例) 11月10日納期限分の場合→10月分 6 月分から 9 月分から 8 月分まで 5 月分まで 令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
異動の事由 ※事業主及び従業員の希望のみによる普通徴収への切替はできません。 1. 転勤・転籍 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他 番号を記入 1 -		異動後の未徴収税額の徴収方法 番号を記入 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収 (本人が納付) 1 -	

特別徴収指定番号及び宛名番号は、特別徴収税額決定・変更通知書(特別徴収義務者用)を記入してください。

① 特別徴収継続の場合 (給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。)

新しい勤務先(特別徴収義務者)	〒 <input type="text"/> 大阪市中央区大手前○-○-○ ○×株式会社	特別徴収指定番号 7654321	担 当 者 氏 名 電 話 番 号	大阪 太郎 06-63××-00○○	新しい勤務先へは、 月割額 <input type="text"/> 5,800円 を <input type="text"/> 9 月分 (翌月10日納期限)から徴収し、納入するよう連絡済みです。 ※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。
フリガナ	法人番号	9 8 7 0 0 6 5 4 × × 3 2 1	受給者番号	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	番号を記入 ① 必要 ② 不要

② 一括徴収の場合 (未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。)

番号を記入 ←	1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。 2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。	徴収予定額 (ウ)と同額を右欄に記入	円	左記の一括徴収した税額は、 <input type="text"/>	月分(翌月10日納期限)で納入します。
------------	--	-----------------------	---	------------------------------------	---------------------

③ 普通徴収の(一括徴収しない)場合 (①及び②に当てはまらない場合に記入してください。)

番号を記入 ←	異動年月日が1月1日~4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。 1. 異動年月日が6月1日~12月31日でかつ本人からの申出がないため。 2. 異動年月日が1月1日~4月30日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。 3. 死亡による退職のため。
------------	--

旧特別徴収処理欄	年度	月分以降の月割額は	<input type="text"/>	1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他	入力者	点検
	年度	月分以降の月割額は	<input type="text"/>	1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他	入力者	点検

市 町 村 処 理 欄	A	B	C	D	E	F
	G	H	I	J	K	L

退職して普通徴収する場合

受付印

給与支払報告 に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

整理番号												
大阪狭山 市町村長 令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 提出	〒 <input type="text"/> 589-00××	課係氏 担当名 電話番号 内線	総務課 給与係 狭山 花子 072-366-00×× 000									
特別徴収指定番号 宛名番号	大阪狭山市狭山〇丁目〇番地の〇 〇〇 株式会社		1234567 891									
特別徴収指定番号 宛名番号	個人番号又は法人番号 (右詰めでご記入ください)		1234567 891									
1	2	3	〇	〇	4	5	6	×	×	7	8	9

フリガナ	ハンダ タロウ		新	(ア)		(イ)	(ウ)	異動年月日	異動の事由		異動後の未徴収 税額の徴収方法
氏名	半田 太郎		姓	特別徴収税額 (年税額)		徴収済税額	未徴収税額 (ア)-(イ)	令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	※事業主及び従業員の希望 のみによる普通徴収への 切替はできません。		番号を記入 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収 (本人が納付)
生年月日	元号	3	1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成	44	年	4	月	20	日	1. 転勤・転籍 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他	番号を記入 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収 (本人が納付)
個人番号	4 4 〇 〇 5 5 × × 6 6 △ △		大阪狭山市半田〇丁目〇番地の×		180,500円	6	月分	9	月分	2	3
住所	大阪狭山市半田〇丁目〇番地の×					8	月分	5	月分	9	1
住所	大阪狭山市半田〇丁目〇番地の×										

① 特別徴収継続の場合 (給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。)

新しい勤務先 (特別 徴収義 務者)	〒 <input type="text"/>	特別徴収指定番号	担 氏名 当 電 者 話	新しい勤務先へは、 月割額 <input type="text"/> を <input type="text"/> 月分 (翌月10日納期限) から徴収し、納入するよう連絡済みです。 ※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。
フリ ガナ	法人 番号	※新しい勤務先が法人の場合は、ご確認の上記入してください。		受給者番号 納入書の要否 (新規の場合のみ記載)
				番号を記入 ① 必要 ② 不要

② 一括徴収の場合 (未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。)

番号を記入 <input type="text"/>	1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。 2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。	徴収予定額 (ウ)と同 額を右欄 に記入	円	左記の一括徴収した税額は、 <input type="text"/> 月分(翌月10日納期限)で納入します。
-------------------------------	--	-------------------------------	---	--

③ 普通徴収の (一括徴収しない) 場合 (① 及び② に当てはまらない場合に記入してください。)

番号を記入 <input type="text"/>	異動年月日が1月1日~4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。 1. 異動年月日が6月1日~12月31日でかつ本人からの申出がないため。 2. 異動年月日が1月1日~4月30日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。 3. 死亡による退職のため。
-------------------------------	--

旧 特別 徴収 処理 欄	年度	月分以降 の月割額 は	<input type="text"/>	1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他	入力者	点検
	年度	月分以降 の月割額 は	<input type="text"/>	1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他	入力者	点検

市町村処理欄

A	B	C	D	E	F
G	H	I	J	K	L

特別徴収指定番号及び宛名番号は、特別徴収税額決定・変更通知書(特別徴収義務者用)を記入してください。

退職して一括徴収する場合

受付印

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

整理番号 総務課 給与係 狭山 花子 072-366-00×× 〇〇〇		特別徴収指定番号 1234567 宛名番号 890 特別徴収指定番号 1234567 宛名番号 890
大阪狭山 市町村長 令和 ××年 12月 〇〇日 提出	所在地 〒 589-00×× 大阪狭山市狭山〇丁目〇番地の〇 〇〇 株式会社	課係氏名 担当 氏名 電話番号 内線
給与支払義務者 個人番号又は法人番号 (右詰めでご記入ください) 1 2 3 〇 〇 4 5 6 × × 7 8 9		

フリガナ 氏名 生年月日 元号 個人番号 住居 1月1日現在 異動後	コンゴウ ハナコ 新 姓 金剛 花子 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 3 ー 58 年 3 月 20 日 1 1 〇 〇 2 2 × × 3 3 △ △ 大阪狭山市金剛〇丁目〇番×号	(ア) 特別徴収税額 (年税額) 137,500円	(イ) 徴収済税額 例) 11月10日納期限分の場合→10月分 6 月分から 11 月分まで	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 68,400円	異動年月日 令和 ××年 11月 30日	異動の事由 ※事業主及び従業員の希望のみによる普通徴収への切替はできません。 1. 転勤・転籍 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他 番号を記入 2	異動後の未徴収税額の徴収方法 番号を記入 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収 (本人が納付) 2
---	--	------------------------------	--	------------------------------	-------------------------	--	--

① 特別徴収継続の場合 (給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。)

新しい勤務先 (特別徴収義務者) 所在地 フリガナ 称	〒 特別徴収指定番号 氏名 担当 氏名 電話 者 電話 法人番号 ※新しい勤務先が法人の場合は、ご確認の上記入してください。	新しい勤務先へは、 月割額 [] を [] 月分 (翌月10日納期限) から徴収し、納入するよう連絡済みです。 ※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。 受給者番号 納入書の要否 (新規の場合のみ記載) 番号を記入 ① 必要 ② 不要
--------------------------------------	---	--

② 一括徴収の場合 (未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。)

番号を記入 1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。 2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。 1	徴収予定額 (ウ) と同額を右欄に記入 68,400円	左記の一括徴収した税額は、 12 月分 (翌月10日納期限) で納入します。
--	--------------------------------	---

③ 普通徴収の (一括徴収しない) 場合 (① 及び② に当てはまらない場合に記入してください。)

番号を記入 異動年月日が1月1日~4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。 1. 異動年月日が6月1日~12月31日でかつ本人からの申出がないため。 2. 異動年月日が1月1日~4月30日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。 3. 死亡による退職のため。 1	旧特別徴収処理欄 年度 [] 月分以降の月割額は [] 年度 [] 月分以降の月割額は [] 1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他 1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他	入力者 点検 入力者 点検
--	--	------------------------

市町村処理欄

A	B	C	D	E	F
G	H	I	J	K	L

特別徴収指定番号及び宛名番号は、特別徴収税額決定・変更通知書(特別徴収義務者用)を記入確認ください。